



此頃の惣

し加へ味噌を和げて後之を煮るなり 但し味噌は煮ざるも亦可なり 煮れば味噌臭き香はぬけるなり

○蕪菁と鶏肉

大蕪菁を一寸四方ほどに切りて湯煮しその中に鶏肉を少し入れ蕪菁のやはらかくなりたる時に醤油をさすなり 但ししたぢに酒は入れるに及ばず又鶏肉はだしになすつもりにて少しこれればそれにて蕪菁はうまくなるなり 又鶏の骨を煮だしなきをだしに少しつゝさして蕪菁又は大根を煮るもよし

○甘藷の南蠻煮

甘藷は皮をむき四分程の輪切にし 慎は一寸五分に蒲鉾と椎茸は細く酒は入れるに及ばず更によし 蒲鉾は四分ほど の目 椎茸は細く

切るなり

○たぬき汁

茶の目に切りたる蒟蒻と赤小豆と豆溼との三品を味噌汁に入れて煮る 之をたぬき汁と云ふ 但し味噌は通常の赤味噌なり

○芋環むし

芋環むしとは餛飩の茶碗むしなり 餛飩を主として種々なる品をとり合せて鶏肉を入れて蒸すこと通常の茶碗むしと同じ 今その取り合せの例を擧げて示せば左の如し

一、餛飩 鳴 菜 椎 茸 銀 杏

二、餛飩 伊勢 蝦 菜 乾海鼠 蕎 薺

三、餛飩 鰻の蒲焼 水 菜 百合根 栗

○大和じる

大和じるとは粕汁なり 酒の粕三分と岡崎味噌七分とを摺り交ぜるなり (上等になす時は美醤粕を用ひ) 汁の實は胡蘿蔔と椎茸の三品を入れ 胡蘿蔔は厚を四分の小口切 蒹蒻は厚を三分の小口切の短冊 粒椎茸は椎茸の最も小なるものより程に切るなり 而して先づ葱を鍋にしき その上に甘藷をのせて

○甘藷と葱の清汁
甘藷は皮を剥き四分ほどの輪切にし葱は一寸程に切り 共に之を清汁に煮る也 甘藷と葱とばよく取り合ふ者なり

○菜と牡蠣の清汁

たゞ二品を清汁にして煮るのみ 但し菜に限らず葱にもよるし
薩摩汁とは胡蘿蔔と葱と甘藷たゞき鶏肉の五品を輕だしの清汁に
入れて煮込みたるものなり 旨き汁にて人之を稱美す 其の切
方は胡蘿蔔はあらわの如く細かに茶の目に切り 午勞はさしがき
にして暫く水にひだし 甘藷は五分程の茶の目に切り 葱は一寸
程に切り 又之を堅に三ツ四ツに切り 鶏肉はたゞきにし 固め
すに入れてかきまぜるべし 而してその鍋に入り順序は 午勞
を最初に入れ次に鶏肉を入れ 次に胡蘿蔔 次に葱 甘藷は煮
へやすきもの故最後に入りなり 又右五品の他丸のまゝ入れ
る もし大椎茸を用ふる時は 之を短冊に切るなり

○大根のふろふき

大根の太く性のよきを擇び 厚さ一寸程の輪切にしてよくむし
之に味つけたる煮味噌をつけ食す、その味噌は赤味噌に限
る 岡崎味噌を可とす おろし生姜と胡麻とを入れて摺り 酒少

煮るなり

二八

を摺り込みをくべし

○甘藷の共あへ

甘藷を一寸二三分に切り又之を堅にはそく切り半日程水にした
しなければあくはねけるなり而して之を飯糰にあげて水を切り
酔と醤油を煮立たせたる中に入れて煮る又粉薑椒を入れ
る

○甘藷の餡かけ

甘藷を通常の如く蒸しそのさめざる間に之を七八本の素の目に
切り鉗をかけるなり但し甘藷は成可く中央の中味のみにて
素の目をとるべし又甘藷は丸めてにして切りてもよし

○煎り豆腐

先づ豆腐を丸のまゝゆで之を布の袋に入れてよくその水氣
を去りその碎けたる豆腐を飯に入れて空煎し又其の中に交
ゆべきものを別にあじつけて煮るなり之を汁共に右の豆腐に
ませて煮ながらかき廻すなりその豆腐と交ゆべきものは椎
茸 蓼根 叩き鶏肉 柚子の皮 花鰐等の中よろしきものを用
ゆべし又上等にする時は右の豆腐を空煎する時に鶏肉をませ
るなり又右の煮方はしたじに酒と砂糖とな加へて之を中淡の
半汁に煮るべし又切方は椎茸は二分程の厚さに切り蓼根は太
ければ堅四ツ割りにし細ければ二つ割にし之をこく薄く切り
柚子の皮は細かく切るべし

○せんまいと油揚

せんまいを柔かに煮るには先づせんまいを一日前より水に浸
しなき之をゆでその汁のまゝ半日ほど打てなければ自然と
太びて柔かとなるそれを油揚と共に煮るなり又せんまいに鰯
をいれて煮るもよろし

○大根の味噌あへ

大根を一寸程づゝに輪切りにし又之を巾五分厚さ二三分の短冊
に切り湯煮して味噌にあへるなり但し味噌の中へ砂糖と生姜

甘藷のきんとんなり甘藷を五分に輪切りにし又之を巾三分厚さ
一分の短冊に切り生のまゝ鹽をふりかけて暫時をけば色黒く
なる之を水にあらひゆでれば又更に黄色となる又別に丸
のまゝにてゆでゝすりつぶし淡鹽と砂糖とにて餡の如く煮る
之を右の短冊の甘藷にかけてあへるなり

○蒟蒻の味噌あへ

蒟蒻を三分ほどの厚さに切り湯出し味噌を酒にてとさ生姜を
すり込み少し砂糖を加へあへるなり

○葱の田樂

葱の白根ばかりを七八分程つゝ切り串にさし胡麻の油をぬり
付けて焼き之を三本程づゝ淺草海苔にてまきその上に味噌
をのせるなり味噌は岡崎味噌に砂糖を加へ酒を少し入れてす
るなり

○牡蠣の付焼

まつ牡蠣をゆでて串にさし素焼し而して後胡椒を入れたる生
醤油をつけて焼くなり酒の肴などによろし

○油揚のつけ焼

すり生姜をいたる醤油をつけて焼く單簡にて美味なり

○大根の柿生酢

大根をなますつきにてつき之に少し鹽を加へたる酢のに中入
れ又串柿をつぶして入れ而してよく搔きませるなり日数
たてば次第になれてよろし